# 岡山県笠岡市がプレミアムたまごかけご飯の オンラインイベントを開催!

~生産者イチオシのたまごかけご飯の作り方教えます~



チケット購入 (Peatix) : <a href="https://peatix.com/event/1831172/">https://peatix.com/event/1831172/</a>

## ポイント:

①岡山県笠岡ふるさと米、濃厚たまご、絶品かき醤油、もみ海苔、うに醤油が入った「プレミアムたまごかけご飯」セットを前日までにお届け

②届いた食材だけでできるプレミアムたまごかけご飯の、最も美味しい食べ方を実演!

③生産者との交流や、笠岡ベイファームから満開の菜の花を生中継する観光体験も!!

岡山県笠岡市(笠岡市中央町1番地1市長:小林嘉文)は、関係人口創出プロジェクト「カサオカスケッチ」の一環として、笠岡市内外にお住まいの方に「笠岡のいいもの」を伝えるオンラインイベントを開催します。笠岡ふるさと米(品種:きぬむすめ)、もみじたまご、かき醤油、もみ海苔が詰まった「プレミアムたまごかけご飯」セットをお届け。イベント内では、生産者から直接聞ける商品説明や、笠岡市の観光地とつないだ生中継、そして最もおいしいたまごかけご飯の食べ方も実演!

## オンラインイベント概要



開催日時:2021年3月20日(土)11:00~12:00

場所 : zoomを利用

チケット:プレミアムセット 500円

(米3合、たまご6個、かき醤油、もみ海苔)

もっとプレミアムセット1,000円

(米3合、たまご6個、かき醤油、もみ海苔、

うに醤油)

購入方法 : Peatix

(<a href="https://peatix.com/event/1831172/">https://peatix.com/event/1831172/</a>) から チケットをいずれか選んで購入 (1人1枚まで)

募集期間 : 2021年2月25日(木)~2021年3月11日(木)

# イベントスケジュール

11:00 あいさつ、お届け品の紹介

11:10 観光地中継

11:15 米農家、うねめのたまご生産者による商品説明

11:45 たまごかけご飯の作り方実演、質問タイム

12:00 終了

#### オンラインイベント実施背景

笠岡市では、2020年10月より関係人口づくりを促進するため「カサオカスケッチ」プロジェクトを発足させ、街の魅力の発掘・発信に取り組んでいます。コロナ禍で積極的な誘致が難しい中、遠く離れた地からでも笠岡の良さを知り、関心を寄せてもらうべく、オンラインイベントを開催いたします。農業や漁業が盛んな笠岡の地で作られた米、たまご、醤油、もみ海苔をお届けし、生産者や地元の方と交流をしながら「今はいけないけど、いつかは笠岡に行ってみたい」参加者の皆様にそう思っていただけるイベントを目指します。前回は新鮮野菜をテーマに開催し、この度はふるさと納税をテーマとしています。

#### 生産者紹介



#### ー中塚さん 笠岡ふるさと米(きぬむすめ)生産者

農業が盛んな笠岡の地で作られた自慢のお米。笠岡ふるさと米は4種類あり、今回は「きぬむすめ」という品種をお届けします。日本穀物検定協会が発表した昨年産米の食味ランキングで4年連続で最高ランクの特Aを獲得したお米。ねばりが強くて柔らかく、コシヒカリ並みにおいしいといわれています。ぜひご賞味ください!



#### ー釆女さん (うねめもみじたまご: 采女ファーム)

純国産鶏の赤鶏「もみじ」から生まれた「もみじたまご」は、褐色の殻と赤みの強い黄身が特徴です。黄身の味がとにかく濃いので、たまごかけご飯にぴったり。鶏の飼育環境や餌、水にこだわり、安心安全で美味しい卵を届けてくださいます。当日は采女さんご本人から、うねめもみじたまごのおいしさのヒミツを教えていただきます。農林水産大臣賞を受賞したたまごで、鉄腕ダッシュにもたびたび取り上げられています。



#### ーアサムラサキ(かき醤油、うに醤油、もみ海苔)

かき醤油は新鮮な広島産の牡蠣からうま味エキスを抽出し、本醸造醤油とブレンドした高級濃厚つゆです。かつお、 昆布等のだしの他に砂糖とみりんを程よく加えてあります ので、お料理に手間がかからず経済的でモンドセレクション最高金賞受賞商品。もみ海苔はかき醤油を使って味付け をしています。うに醤油は、口あたりはまろやかで、ほどよい甘さと、うにの香りが後から口の中に広がるくせのない味わいです。

## 笠岡市について

笠岡市は岡山県の西南部に位置する小さな港町。南は瀬戸内海に7つの有人島,北は緑豊かな山や田んぼが広がっています。日本で2番目に大きい笠岡湾干拓地にある道の駅では、菜の花やひまわりが咲く広大な花畑があり、年間を通して多くの観光客が訪れています。また、宝島社が発行する移住者向け月刊誌「田舎暮らしの本」2021年2月号が発表する「2021年版住みたい田舎ベストランキング」において、小さな市部門の自治体269の中で総合部門第12位を獲得。穏やかな気候や充実の子育て支援が支持されています。